

様式第10

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
雲仙市	雲仙市	平成27年度～令和元年度	平成27年度～令和元年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現 状 (令和 年度)	目 標 (令和 年度) A	実 績 (令和 年度) B	実績 /目標
排出量	事業系 総排出量	t	t	%
	1事業所当たりの排出量	t	t	%
	生活系 総排出量	t	t	%
	1事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t	%
再生利用量	直接資源化量	t	t	%
	総資源化量	t	t	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	%

※目標未達成の指標のみを記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成25年度)	目 標 (令和元年度) A	実 績 (令和元年度) B	実績 /目標	
総人口	46,777	42,043	42,951	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	8,604	11,145	9,016	80.9%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	18.3%	26.5%	21.0%	79.2%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	3,970	4,387	4,291	97.8%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	8.4%	10.4%	10.0%	96.1%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	8,631	9,883	9,451	95.6%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	18.4%	23.5%	22.0%	93.6%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	25,572	16,628	20,193	60.1%

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

平成25年度と比較すると数値は上がっているものの、過疎化の進行により高齢者のみの世帯割合が高く、今更水洗化しても将来使う者がいなくなるのではないかという家庭の事情や、工事費の負担が大きい等の経済的な理由により既存住宅への新規加入は伸び悩んでいると思われる。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 令和6年度まで

世帯情報や家屋の状況などを考慮した戸別訪問による水洗化のお願いを継続して行っていく。また、自治会の会合や小学校の施設見学で水質問題など環境保護に関心を持ってもらう。

浄化槽については、平成28年度に従来の補助に加えて雲仙市独自の上乗せを行うようになったことで経済的負担が軽減されたためか、それまで70件程で推移していた設置件数が増加し始めており、直近2年度は100件を超えているので、長く持続できるように周知などを実施していく。

(都道府県知事の所見)

合併処理浄化槽の整備及び未処理人口の減少に向けて、平成28年度より市単独の上乗せ補助という具体的な対策が講じ、既に実績をあげている。次期目標達成に向けて合併処理浄化槽の整備を推進するとともに、戸別訪問や自治会及び小学校を通じた周知などにも積極的に取り組んでいただきたい。